

# PPG Global Speak Up Policy

日本語



私たちは皆、The PPG Wayに則り正しい方法で世界の保護と美化 = protect and beautify the worldに貢献しています。「PPGのグローバル倫理規定」に従い、日々誠実に行動することで、これを達成することができます。

私たちは、倫理的な不正行為について疑問や懸念がある場合には、勇気をもって発言することを互いに求めています。これは、正しい方法でビジネスを行うという私たちのコミットメントを尊重するための重要な要素であり、私たち全員が共有する責任と義務です。

私たちがスピークアップすることで、PPG がより働きやすい職場になり、顧客、社員、利害関係者など、私たち に関わるすべての人に対して正しい行動をとることができます。また、PPG が懸念に対処し、問題を早期に解決できるようにします。私たちが早く懸念を表明すれば、PPG はすぐに事態の改善に取りかかることができます。

# はじめに

---

## 目的

- このグローバル方針は、不正行為の疑い、法令違反の疑い、PPG グローバル倫理規定（「GCOE」）違反の疑いがある場合の内部通報の原則をまとめたものです。
- **リッスンアップ (LISTEN UP)**：このポリシーは、通報に適切に対処するためのプロセスを説明するものです。
- **フォローアップ**：この方針は、報告者を報復行為から保護し、立証されたすべての違反行為に対して適切な是正措置を講じるという PPG の取り組みを説明するものです。



ウォレットカード

スピーク・アップ・ポスター

倫理ヘルプライン・  
ステッカー

これらの資料は、PPG の企業倫理・コンプライアンスに関する **SharePoint** サイトから注文できます。

# 定義

---

## 報告者とは？

報告者とは、PPG の従業員、または請負業者、供給業者、販売業者、その他 PPG と取引を行っている 個人や団体などの第三者が行った不正行為、法令違反の疑い、その他の本 GCOE 違反の疑いに関する情報を、PPG の報告窓口に誠意をもって報告した個人を指します。

## 誠意とは何か？

「誠意」とは、不正行為の疑いや違反の疑いが生じたとき真に信じ、そのような不正行為や違反に関する報告において誠実かつ正確であろうとする真摯な意思を意味する。

## 不正行為とは何か？

本方針でいう不正行為とは、適用される法律、規制、会社の方針と手順、または PPG GCOE に規定されている基準に準拠しないあらゆる行為を指します。不正行為には、詐欺、窃盗、汚職、職場暴力、差別、ハラスメント、会社のリソースの不正使用、利益相反、PPG の機密情報の不正な譲渡や使用、不適切な会計処理、その他の非倫理的行為が含まれます。不正行為には、PPG の安全規則に対する意図的な違反も含まれます。

## 報復とは何か？

報復とは、不正行為の報告、内部告発への参加、苦情の申し立て、法的権利の主張など、従業員が保護されている活動に対して、会社または従業員が他の従業員に対して行う解雇、降格、停職などの具体的かつ不利な行動を意味します。報復には、従業員に対する微妙な、または間接的な行為も含まれます。例えば、業績に対する過度の監視、職業上の評判や昇進の見込みを損なう偏ったフィードバック、専門的な成長の機会を制限する望ましくない職務の割り当て、同じような立場の同僚に提供されるはずの支援や研修の差し控え、あるいは排他的な行動、無礼な発言や軽蔑的な発言、有害で不快な職場を作り出す同僚や上司からの絶え間ない批判などの敵対行為が挙げられます。

# スピーク・アップ

## なぜ声を上げることが重要なのか？

- あなたは自分自身と、同じく危険にさらされる可能性のある同僚、そして会社を守るために正しいことをしている。
- それは、正しい方法でビジネスを行うという私たちのコミットメントを尊重するための重要な要素であり、私たち全員が共有する責任と義務です。
- 私たちは、PPG をより働きやすい職場にし、顧客、社員、利害関係者など、PPG に依存するすべての人々に対して正しい行動をとります。
- 私たちは、PPGが懸念に対処し、問題の早期解決を支援できるようにします。私たちが懸念を早く提起すればするほど、PPGは事態の改善に早く取りかかることができます。



### このポリシーを使用しない

- 生命または財産に対する差し迫った脅威をもたらす事象を報告する場合 - 緊急援助が必要な場合は、お住まいの地域の当局に連絡するか、お住まいの国の緊急電話番号にご連絡ください。
- 雇用条件に関連する苦情の処理
- 個人的な紛争を解決する。
- 虚偽と知りながら告発すること。懲戒処分を受ける可能性があります。

## PPGでどのようにスピークアップできますか？

PPGには、さまざまな内部報告ルートがあり、報告者は、国、地域、会社レベルのいずれであつても、いつでも安全な方法で懸念を表明することができます。

- あなたの上司、またはあなたのマネジメントラインの他の人
- 人事担当者
- PPG 法規制・コンプライアンス部のメンバー
- PPGヘルプラインを利用する（下記参照）
- Eメールで "[ChiefComplianceOfficer@ppg.com](mailto:ChiefComplianceOfficer@ppg.com)" まで

自分が関与した可能性のある不正行為を報告したからといって、自分自身の行動に対する責任を免れることはできません。しかし、あなたが自己申告した行為は、通報の解決において緩和要因として考慮されます。

### 現地報告チャンネル

多くの場合、あなたの懸念に迅速かつ直接対処する最善の方法は、あなたの懸念に対処できる可能性のある上司に連絡するか、適切な個人やチームに連絡することです。何らかの理由で直属の上司に相談しにくい場合は、他の管理職、または人事部、法務部、コンプライアンス部に相談することができます。

### ファシリテーター

国によっては、現地のファシリテーターに連絡することができます。ファシリテーターは、不正行為の疑いに関する懸念を直属の上司に伝えることを避けたい場合など、懸念を伝えるためのさらなる窓口です。ファシリテーターは、あなたの懸念を内密に話し合い、次のステップについて助言します。ファシリテーターはいかなる調査にも参加しないため、あなたの会話の秘密は守られます。ファシリテーターへの連絡方法については、各地域の人事担当者に問い合わせてください（あなたの国にファシリテーターがいる場合）。

### PPG倫理ヘルプライン

「PPG 倫理ヘルプライン」は、PPG の内外を問わず誰でも利用でき、独立した第三者が管理しています。「PPG 倫理ヘルプライン」は、PPG の内外を問わず、誰でも利用でき、独立した第三者によって管理され、（PPG Ethics Helpline）と呼ばれています。

このヘルプラインは、PPG の法律・コンプライアンス部に、内密 に、自分の言葉で、懸念事項を報告し、今後の対応を依頼するためのものです。ヘルプラインは、単に指導や助言を求めるために利用することもできます。ヘルプライン（オンラインまたは電話）で報告を完了すると、その報告に割り当てられた一意のコードが発行されます。このコードを使って折り返し電話をかけたり、ウェブサイト（www.ppgethics.com）にアクセスしてレポートの進捗状況を確認することができます。あなたのレポートを担当した担当者が、あなたに対してフィードバックやさらなる質問をしているかどうかを確認することができます。必要であれば、追加情報を提供することもできます。匿名を選択した場合は、ヘルプライン・システムを通じてのみ連絡できるため、このアクセスコードは特に重要です。

## 倫理ヘルプラインを利用する際、報告者が見るインターフェース



Welcome to the PPG Ethics HELPLINE - Questions and Concerns Portal

The screenshot displays the PPG Ethics Helpline portal interface, which is divided into three main sections:

- Ask a Question:** Features a question mark icon, a title "Ask a Question", and a brief description: "If you have an ethics or compliance question or an inquiry regarding a company policy, you can ask anonymously and confidentially." Below this is an "Example Question" box containing the text: "Can I accept a gift from a vendor our organization is considering doing business with?". At the bottom of this section is a green "Ask a Question" button.
- Report an Incident:** Features a document icon, a title "Report an Incident", and a description: "This system makes it easy to report an incident about workplace issues like financial and auditing concerns, harassment, theft, substance abuse and unsafe conditions." Below the text are two numbered steps: "1. Select your location" with a dropdown menu showing "Select one", and "2. Where did the incident occur?" with a dropdown menu showing "Select one". At the bottom of this section is a green "Get started" button.
- Check Status:** Features a magnifying glass icon, a title "Check Status", and a description: "You can check the status of your report or question using the access number and password you created when you submitted the report or question." Below this are two input fields labeled "Access Number" and "Password". At the bottom of this section is a dark grey "Check status" button.

## How do I start a report using the PPG Helpline?

Please click on the link

[PPG HELPLINE](#)

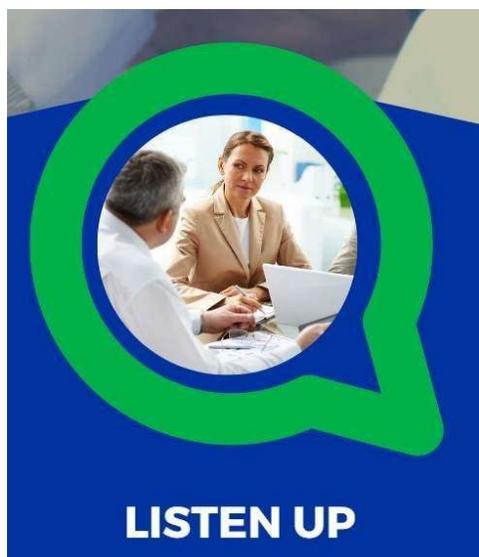
## 外部報告

私たちは、会社がその問題を検討し、私たちの重要な価値観に沿った行動をとる機会を与えるために、内部報告チャンネルのいずれかを通じて社内で懸念を提起することを従業員に強く奨励しています。状況によっては、例えば、内部通報が無視されている、または何の措置も講じられていない場合、あるいは報復の深刻なリスクがある場合、公的機関や地方自治体から指定された団体など、外部に対して懸念を表明することをお勧めします。

## 機密性と匿名性

私たちは、報告者が報復を恐れていることを理解しており、報告者の身元を保護し、守秘義務を徹底することを約束します。また、法律で義務づけられている場合を除き、本人の同意なしに身元を開示することはありません。しかし PPG では、匿名での報告は、適切な調査の実施と報告者の懸念の解決を困難にする可能性があるため、報告者に、出来れば、自分の身元を明かすよう奨励しています。

## 耳を傾ける



PPG は、不正行為の疑いがあるすべての報告を真摯に受け止めます。報告書を提出すると、受領の確認が送られます。提出された報告書は、最初の審査を受け、必要であれば、適切に調査されます。PPG は、あなたの秘密を守るために最大限の努力を払います。PPG は、あなたの報告を受理する担当者を注意深く選び（知る必要がある場合に限り）、その担当者は、あなたの報告が適切に処理され、その過程であなたが公平に扱われるようにする責任を負います。平均して、問題の解決は 1 か月から 3 か月以内に行われます。全体的な調査結果についてはお知らせしますが、以下の詳細についてはお知らせできない場合があります。

守秘義務、プライバシー、および関係者全員の法的権利の理由から、事案の結果（または取られた関連措置）。

報告書と調査の詳細はすべて安全な場所に保管され、PPG は守秘義務に関する一般原則を遵守します。

### 調査に関連して何が期待されますか？

調査に参加することになった場合、PPG の社員としての義務として、誠実に、率直に、すべての質問に完全に、正直に答える必要があります。調査する者に嘘をついたり、関連情報を故意に隠したり調査の遅延、妨害、調査への協力の拒否は、懲戒処分につながる可能性があります。報告者を含むすべての関係者は、その評判が不必要に傷つけられるのを避けるため、守秘義務を負う義務があります。従って、調査に参加した場合、または調査について知った場合、その件について守秘義務を守らなければなりません。



## フォローアップ



通報が法務・コンプライアンス部に向けられた場合、法務・コンプライアンス部および／または人事部は、通報の結果として調査プロセス、調査結果、および提案された懲戒処分またはその他の是正措置を確認し、調査および解決プロセスの完全性と世界的な一貫性のある適用を確保します。事案の解決には以下が含まれます。

口頭または書面による警告、指導、停職、業績評価への影響、金銭的な罰則、雇用やその他の取引関係の終了。解決には、専門的な研修、新たなまたは改善された管理、プロセスや手順の強化など、将来の不正行為や違反の可能性を低減するためのその他の是正措置が含まれる場合もあります。

### 私たちは報復を許さない。

不正行為の疑いや、法律、規制、PPG のグローバル倫理規定に対する違反について誠意をもって報告した人に対して報復することは、PPG の方針に反します。

PPGでは、報復を許しません。正直に、自分の知る限りにおいて懸念を報告した人が、不当な扱いを受けることがあってはなりません。報告や質問をしたために、不当な扱いを受けたと感じたら、すぐに法務・コンプライアンス部、または PPG の他の報告窓口にご相談してください。報復を受けた報告者は、PPG によって保護されます。なぜなら、報告者に対する報復は、PPG のグローバル倫理規定の違反とみなされ、懲戒処分につながる可能性があるからです。PPG は、調査過程中と調査後に、何らかの報復を受けたことがあるかどうかを尋ね、その行動を記録します。あなたの善意による懸念が不正確または不当なものであると判明した場合でも、PPG は、あなたがその懸念を提起したことで報復を受けることがないようにします。国によっては、不正行為の報告を妨害したり、妨害しようとしたりすると、民事罰や刑事罰が科せられることがありますので、注意してください。

# データ保持、データプライバシー

---



## データ保持

報告書と関連情報は、提起された懸念事項を調査して対処し、適用される法律または規制の要件に準拠するために必要な期間、保存されます。その後、報告書と関連情報は、PPG のデータ保持方針に従って、安全に破棄または削除されます。

## データプライバシー

本方針に基づいて行われる報告には、内部告発者、対象者、第三者（証人など）の個人情報が含まれる可能性があります。PPG は、そのような個人のプライバシーを保護し、報告の秘密を守ることに全力を尽くします。通報の処理中に収集された個人情報は、適用されるデータ保護法および PPG の個人情報保護方針に従って、通報者を雇用する PPG の事業部によって処理され、調査プロセスに参加する PPG の関連事業部と共有されることがあります。当社では、使用する個人情報の種類と量を常に制限するようにしています。また、報告書と関連情報へのアクセスは、提起された懸念事項を調査し、対処するために、正当に知る必要のある、権限を与えられた担当者に限定されるようにします。限られた状況において、私たちは、複雑な調査の遂行を支援するために、個人情報を第三者と外部共有することがあります。私たちは常に、適用される法律に従い、厳格な守秘義務に従ってこれを行います。データ・プライバシーについて詳しくお知りになりたい場合、または適用法に基づいて利用可能な権利を行使されたい場合は、[privacy@ppg.com](mailto:privacy@ppg.com) をご確認ください。

## 質問は？

本方針やその実施方法について疑問や質問がある場合は、PPGの法務・コンプライアンス部 ([ChiefComplianceOfficer@ppg.com](mailto:ChiefComplianceOfficer@ppg.com)) までご連絡ください。

本ポリシーに関するさらなるガイダンスは、[www.ppg.com](http://www.ppg.com) の「グローバル倫理規範」セクションでご覧いただけます。本規範の全文は、多言語でこのウェブサイトから入手できます。

